

## 目標達成計画

作成日: 平成 22 年 5 月 14 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	68	利用者家族のアンケート結果より施設のケア、職員の考え方、サービス内容が、伝わっていない。	家族とのコミュニケーションを今以上にとれるよう工夫する。	1、面会時にケアプランを説明し、話し合いを持つ。 2、本人、家族の要望を定期的に聞く場を作る。 3、1人1人の職員が互いに切磋琢磨して、ケア内容を高め、生き生きと仕事に取り組む。	3ヶ月
2	28	1人1人を支える為の多機能化をもっと取り入れ利用者の心身を活性化する努力が必要。	日々の生活を豊かにし、その人らしい毎日を過ごせるようにする。	1、車椅子の方に自然に触れて季節を感じられるよう、外出計画を立てる。 2、いつも同じ方でないよう状態の安定している時にドライブ、買い物を計画する。 3、食前の嚥下体操や、全員での合唱(なじみの歌)を取り入れる。	6ヶ月
				4、入浴剤を活用し、乾燥肌の予防、気分転換を図る。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。